

令和4年度 函館市地域包括支援センター 活動計画について

函館市保健福祉部
地域包括ケア推進課

令和4年度 函館市地域包括支援センターの業務

包括的支援事業

ア 地域包括支援センターの運営

(ア) 総合相談支援業務

(イ) 権利擁護業務

(ウ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(エ) 地域ケア会議推進事業

イ 生活支援体制整備事業

(ア) 第2層生活支援コーディネーター業務

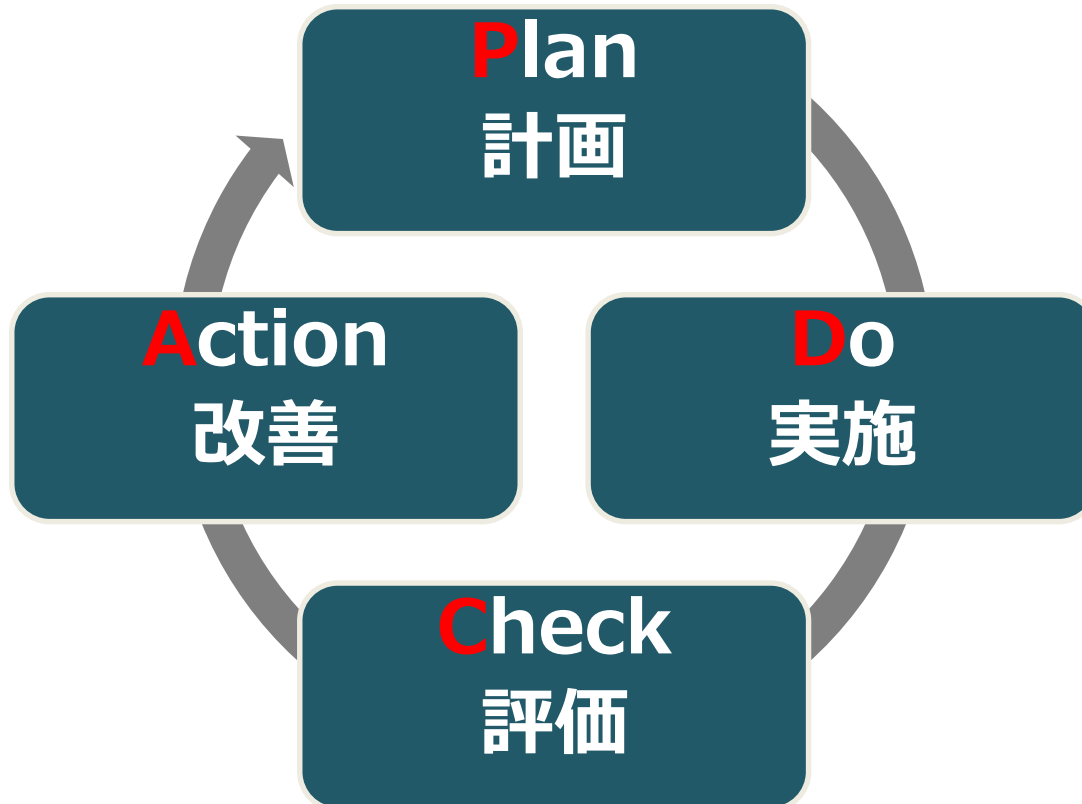
ウ 認知症総合支援事業

(ア) 認知症初期集中支援推進事業

(イ) 認知症地域支援・ケア向上推進事業

活動評価および活動計画作成の目的

PDCAサイクルを繰り返すことにより、事業の改善を繰り返し、事業の質の向上を図る。






活動評価および活動計画の様式

令和3年度の事業目標を評価し、
その評価に基づき、令和4年度の活動計画(事業目標、計画、評価指標)を作成している。

事業内容	令和3年度活動評価		令和4年度活動計画		
	実績	活動目標に対する評価	活動目標	計画	評価指標
		〔活動目標〕 〔評 価〕			

活動評価および活動計画は、
以下「活動計画」と称す

活動計画のPDCAサイクルができていない例

事業内容	令和3年度活動評価		令和4年度活動計画		
	実績	活動目標に対する評価	活動目標	計画	評価指標
	<p>評価に関係ない (必要がない) 実績を掲載している。</p> 	<p>〔活動目標〕</p> <p>〔評 価〕</p> <p>実績に対する評価、説明だけになっていて、令和3年度の活動目標を評価し切れていない。</p> 		<p>令和3年度の評価から令和4年度の活動目標へのつながりが見られない。安易に令和3年度と同じ目標にしている。</p> 	

活動計画のPDCAサイクルができている例

包括ゆのかわの活動計画（抜粋）

事業内容	令和3年度活動評価		令和4年度活動計画		
	実績	活動目標に対する評価	活動目標	計画	評価指標
個別ケースを検討するケア会議	<ul style="list-style-type: none"> ①地域ケア会議の開催状況 ②ケース分類 ③ケース背景 ④参加機関 ⑤地域課題 	<p>〔活動目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議を行うことで高齢者やケアマネジャーが地域の支援者となることができる。（目標数値：7回） <p>〔評価〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末までに9回実施。ケアマネジャー担当ケースを5件実施した中で小規模多機能型事業所が担当のケースも1件実施し、地域支援者と直接つながることができた。 ・介護サービス未使用の対象者は地域や警察も含め今後関わりが必要と予測される多機関との情報共有と今後の見守りの重要性について確認できた。 ・地域課題の整理から、独居高齢者の状況把握が困難でトラブルへ発展する傾向が見られる。異変に気付ける地域の見守りや、早期相談の重要性について次年度以降も共有していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議を行うことで地域住民と関係機関が高齢者への見守り体制の重要性や早期相談の有効性について共有できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①地域での見守りや支援を必要とするケースでは～ ②センター職員が～ ③地域支援者や関係機関へは～ ④ケースに応じて～ ⑤ケアマネジャーの個別支援を通じて～ ⑥開催6カ月後を目途に～ ⑦早期相談～ ⑧個別地域ケア会議からの～ 	

活動計画作成の流れ

1 センターが活動計画の第1稿を作成し、市へ提出

2 地域包括ケア推進課担当内で第1稿を確認し、
センターへのヒアリング事項等を整理

3 各センターへヒアリングを実施

4 必要時センターが加筆および修正し、完成版を市へ提出

ヒアリングの視点

- ・令和3年度の活動目標について、プロセスだけでなく、アウトカム評価を行い、その評価に基づいた令和4年度の活動目標になっているか。
- ・市の運営方針の重点取組事項およびセンターの重点活動を、令和4年の活動目標や計画に反映しているか
- ・おおむね1年間で実現することが可能な目標になっているか
- ・令和4年度の活動計画は、具体性があるか

令和4年度 函館市地域包括支援センター運営方針

地域で生活する人々が高齢者を見守るとともに、
誰かが異変に気付いたら相談できる地域づくりを行う。

高齢者と関わりがある関係機関への地域包括支援センターの周知の強化

地域の支援者や地域密着型サービス事業所との
早期対応のための連携強化

地域住民に対する認知症の正しい理解と
地域の見守りについての普及啓発

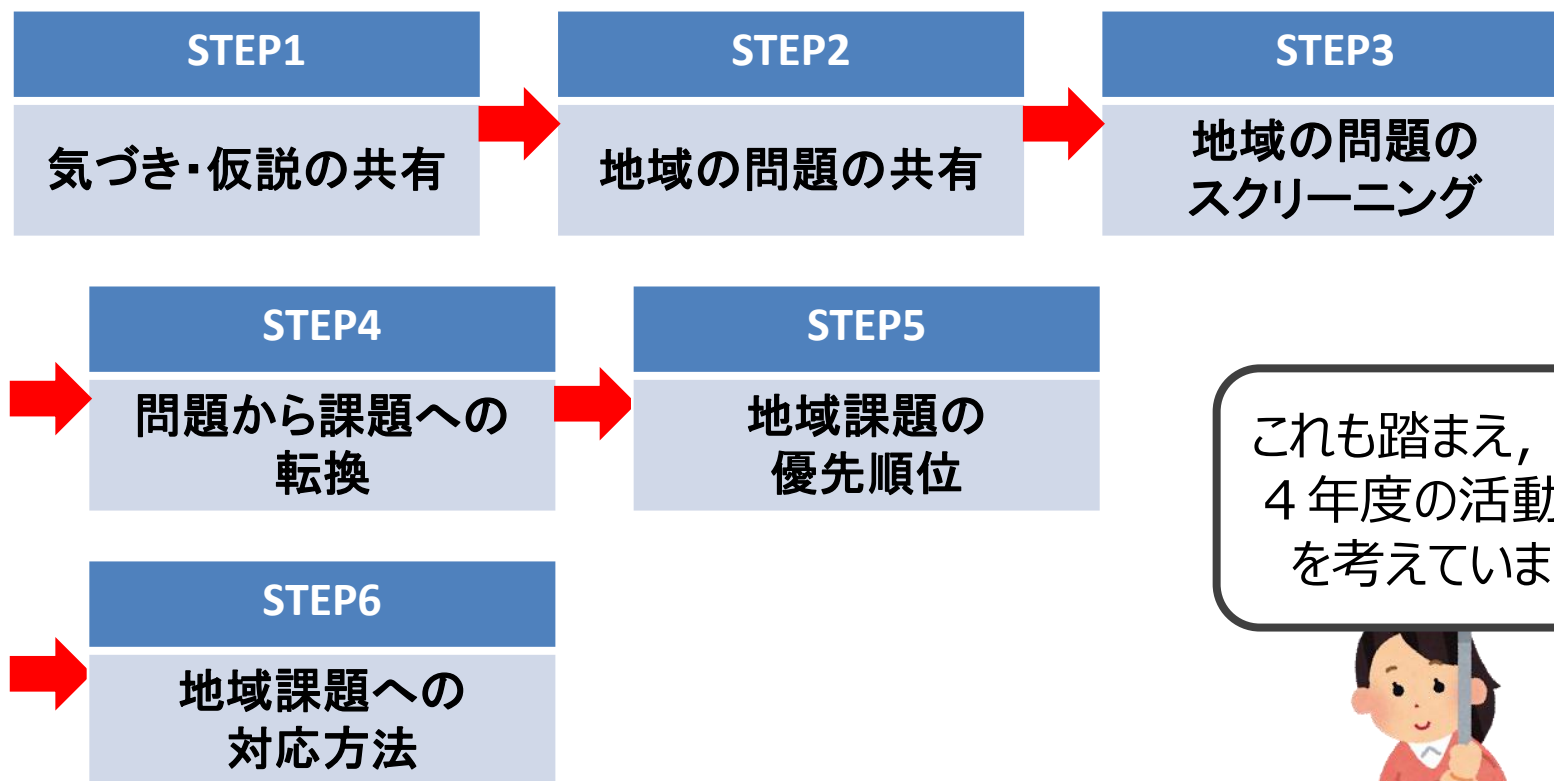
住民主体の助け合い活動に参加する高齢者を増やすための意識醸成

これらの重点取組事項を
踏まえ、令和4年度の
活動計画を考えています。

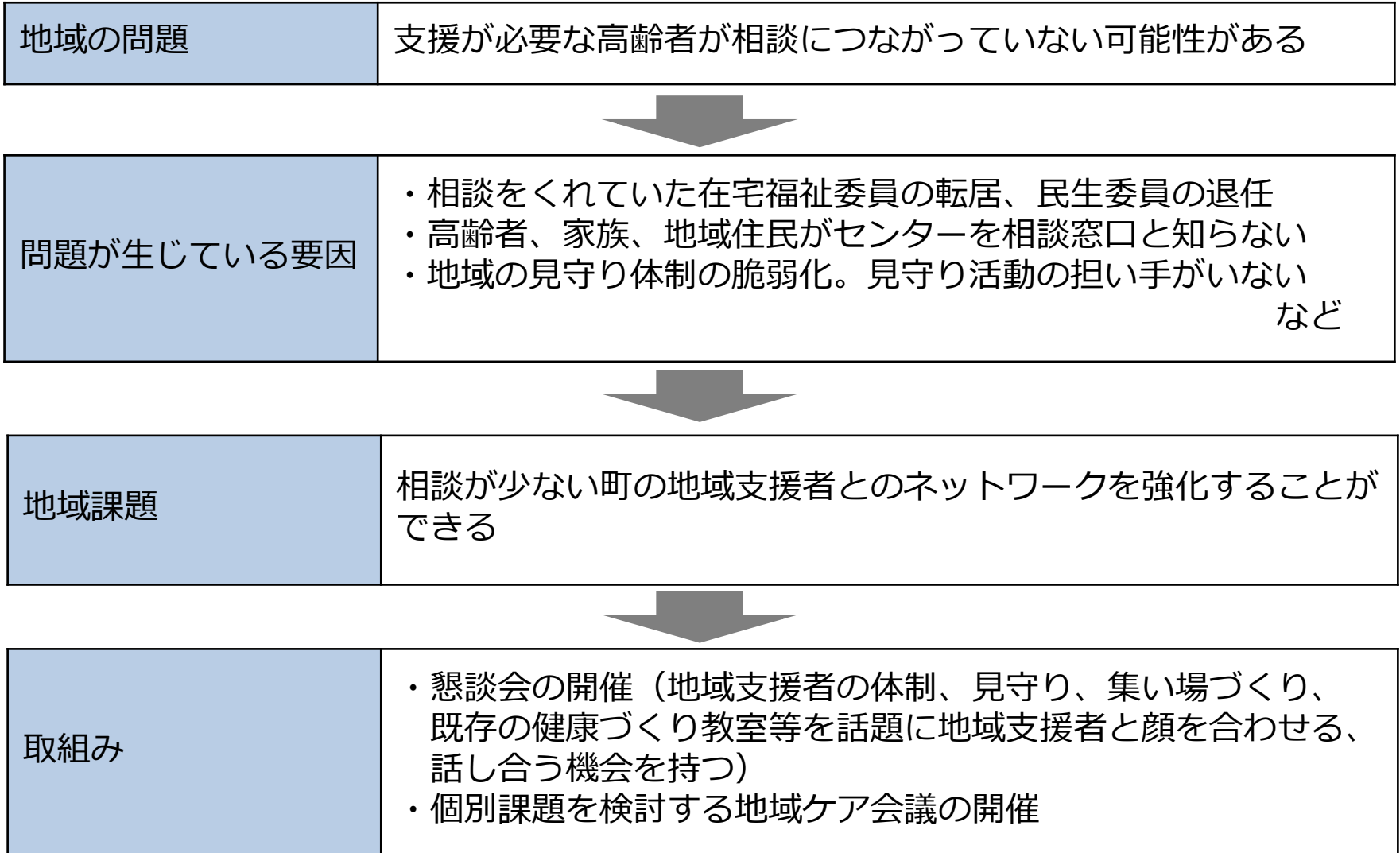


日常生活圏域レベルの地域課題の検討

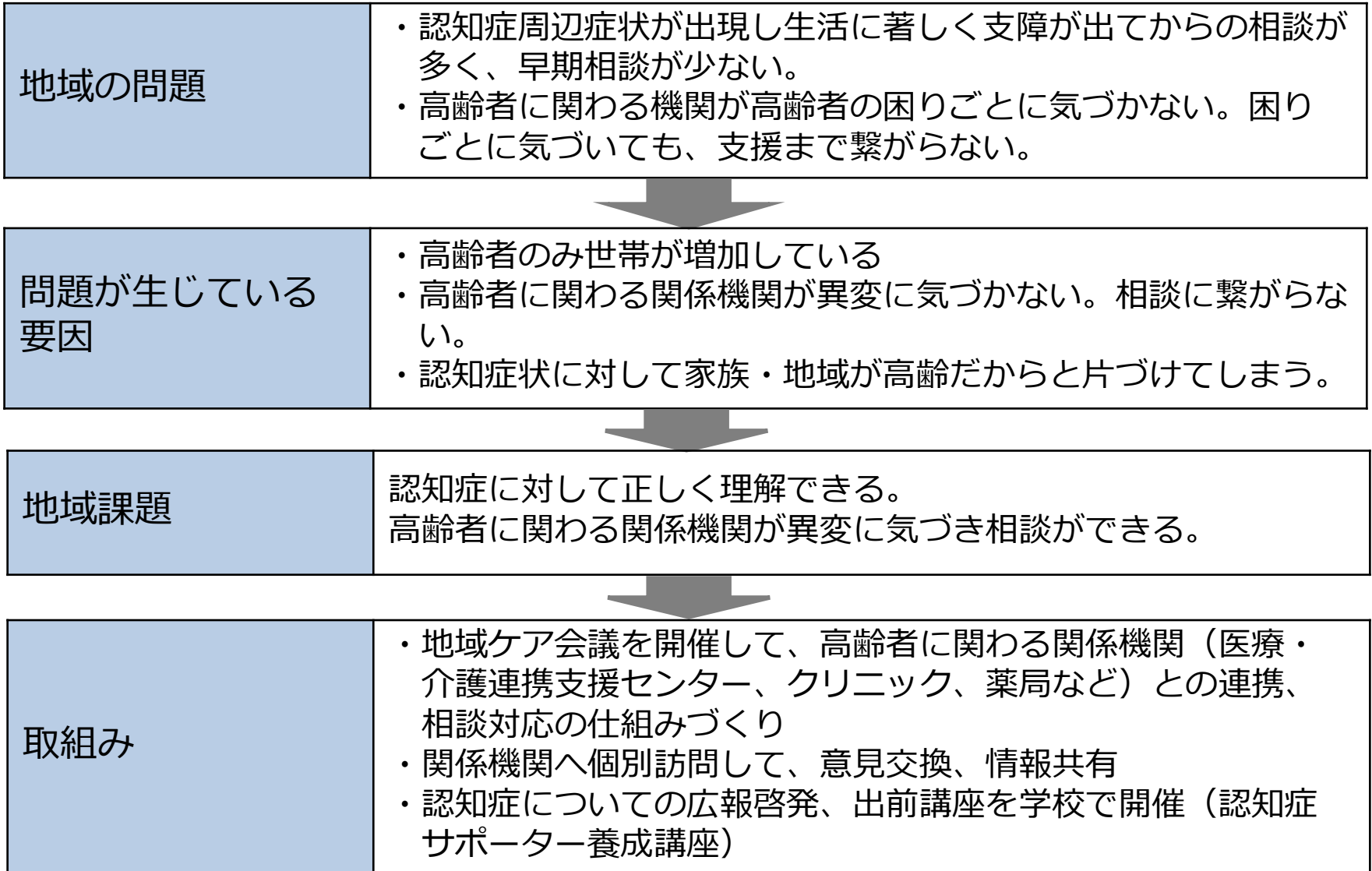
- ・ 圏域の地域課題を明らかにするため、各センターで実施する。
- ・ 検討の流れ



中央部第1圏域：こん中央



北東部第3圏域：神山



今後の課題

- 運営方針や整理した地域課題に基づき、活動計画の中に入れて各種事業を行っていく。
- しっかり評価を行い、その評価結果を基に、現在ある地域包括ケアシステムを深化・推進させていく。

委員の皆様にご意見を伺いたいこと

- 各センターの活動計画についての感想または意見